

いよいよ十二月、一年のおしまいの月に突入しましたね。月日のたつのは早いものです。

十二月は別の言い方では師走といえます。師というのは先生やお坊さんなど、何かを学ぶ際に教えてくれる人のことですが、そういった、ふだんはどっしりと腰を落ち着けて座っているイメージの人でも走り回るほど忙しい月ということですよ。

師走の由来にはいろいろな説があるのですが、一つはお坊さん由来のものです。

「今年もお見守りありがとうございます。来年もよろしくお願いします。」

という意味を込めてご先祖様や仏様を拝むために、お坊さんがたくさんのお家から呼ばれて走り回ったという説。

もう一つは御師おんし由来のもの。御師というのは伊勢神宮などに全国各地から参拝客を呼び込んで宿のお世話をしたり、ご利益を説明して広めたりする人のことです。彼らが一番忙しいのがこの時期だったというのです。なにしろ伊勢神宮などの主な神社にはお正月にどっと人が初詣に行きますからね。そういうお客さんの手配をするのは事前に行きまわることになるわけで、そうすると十二月が忙しい、ということになるのです。

一般に昔は十二月が一年のしめくくりという意味が今よりも強かったのです。借金をした場合などその年の間に返す、とか仕事を何か請け負ったときなども、その年中に仕上げる、とか。さてみなさんはお正月に「今年はこれを頑張ろう」と思ったことができたでしょうか？ふりかえって来年につなげましょう。

音読サイン↓

① 何の話でしょう？

() () 十二月の行事 () 師走の由来

() () 師とはだれのことか () 走る人

② 師とはふつうどういう人のことですか？

() ()

③ 師走の由来になった師はおもにどういう人のことですか？

() () と

④ なぜ家々では年末にお坊さんをお呼んだのですか？

() ()

⑤ 昔の人がその十二月中にしたかったのは？

() () 借金 () 借金返済 () 初詣

⑥ 御師の意味を書き抜きましょう。

() ()

⑦ 初詣は一月なのになぜ御師は十二月に忙しいのですか？

() ()

⑧ 師走は何のしめくくりですか？

() ()

⑨ あっているものに○をつけましょう。

() () 師走のことを「しそう」と読む。

() () しめくくりを意識することは大切だ。

() () 今年の目標ができなくてもどうでもいい。

⑩ 上の話の感想を五行でまとめましょう。

できばえは？

